

1月31日 配布

情報提供

行事名	第9回タンチョウも住めるまちづくり検討協議会
主催	政策推進課企画政策係
日時	令和6年2月7日(水) 13:00~14:30
場所	アスティ45 12階 ACU-A中研修室1206(対面+オンラインによる併用開催) 札幌市中央区北4条西5丁目
概要	舞鶴遊水地を軸として、にぎわいがあり経済の好循環が実感できる地域の実現に向けて第9回タンチョウも住めるまちづくり検討協議会を開催します。
参考	詳細につきましては別紙をご参照ください。 本件に係るお問合せにつきましては、長沼町役場政策推進課 企画政策係 (☎0123-76-8015) へお願いします。

○発信

長沼町役場政策推進課広報情報係

(☎0123-88-2111 直通 0123-76-8014)

担当 阪 (e-saka@ad.maoi-net.jp)

同時発表

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部



「タンチョウも住めるまちづくり」

ロゴマーク

令和6年1月31日

長沼町役場政策推進課広報情報係

電話 0123-76-8014

(ダイヤルイン)

豊かな自然環境とにぎわいのある地域を目指して！

～「第9回 タンチョウも住めるまちづくり検討協議会」を開催します～

舞鶴遊水地を軸として、にぎわいがあり経済の好循環が実感できる地域の実現に向けて「第9回タンチョウも住めるまちづくり検討協議会」を、下記のとおり開催しますのでお知らせします。

長沼町及び札幌開発建設部では、舞鶴遊水地を軸としたタンチョウの生息環境整備、地域のにぎわい創出を議論・実施してきました。これまでの取組では、舞鶴遊水地においてタンチョウが4年連続繁殖に成功し、長沼町内でタンチョウを観光コンテンツとしたバスツアーが企業との連携により開催される等の成果が上がっています。今回、これまで実施してきた取り組み等について議論を行います。

(※別紙2参照)

記

1. 開催日時 令和6年2月7日(水) 13:00～14:30
2. 会場 アスティ45 12階 ACU-A 中研修室1206(対面+オンラインによる併用開催)
札幌市中央区北4条西5丁目(※別紙1参照)
3. 議題
 - ・令和5年度のタンチョウの飛来・繁殖状況について
 - ・令和5年度の生息環境専門部会の取組、地域づくり専門部会の取組について
 - ・令和5年度の地域づくり専門部会の取組について
4. その他 報道関係の方に限り、会場にて傍聴が可能です。ただし、テレビカメラ等による撮影は議事に入る前の冒頭のみに限らせていただきます。また、一般の方は会場の都合により、WEB傍聴のみとさせていただきます。希望される方は、別添「申込書」に必要事項をご記入の上、令和6年2月5日(月)17時までに下記メールアドレス宛てに送付ください。

※送付先メールアドレス：hkd-sp-r5-ishikarigawa.nw@gxb.mlit.go.jp

※会議資料および議事要旨は、後日札幌開発建設部のホームページに掲載いたします。

(https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/kasen_keikaku/kluh4000001qwn.html)

【問合せ先】長沼町役場 政策推進課(電話番号 0123-76-8015 ダイヤルイン)

政策推進課 課長 青野 直樹

政策推進課 主幹 栃本 味千代

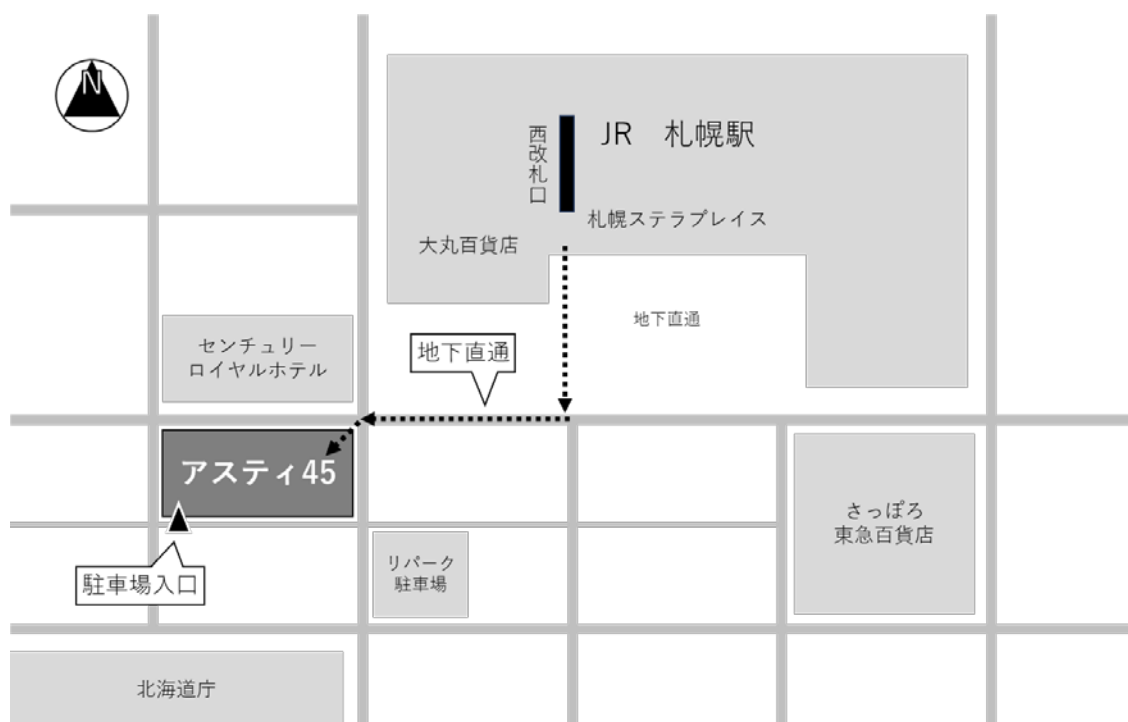
政策推進課 専門員 赤間 優歩

長沼町ホームページ <https://www.maoi-net.jp/>

第9回 タンチョウも住めるまちづくり検討協議会

<会場のご案内>

会 場 アスティ 45 12階 ACU-A 中研修室 1206
札幌市中央区北4条西5丁目
※エレベーター高層階用をご利用ください。



アスティ 45 の地下に駐車場がございます。

駐車可能台数： 約 50 台

車両制限： 高さ：2.00m 幅：1.72m 長さ：4.90m 重量：1.6t まで

料 金： 20分毎 200円 最大料金 1,600円

今回実施する会議

■タンチョウも住めるまちづくり検討協議会

【目的】多様な主体の連携と協働による舞鶴遊水地を軸とした「タンチョウも住めるまちづくり」の取組を通じて、にぎわいがあり、経済の好循環が実感できる地域の実現

構成員：有識者、関係行政機関、町内関係団体 等
事務局：札幌開発建設部、長沼町

【検討事項】

- 舞鶴遊水地を軸としたタンチョウの生息環境構築
- タンチョウをシンボルとした農産業・観光施策の促進
- タンチョウを活かした環境教育・市民参加の促進 等

■生息環境専門部会

【目的】タンチョウも住めるまちづくりの推進を図るため、タンチョウの生息環境を構築する

構成員：有識者、関係行政機関 等
事務局：札幌開発建設部

【検討事項】

- 遊水地及び周辺におけるタンチョウの生息環境構築
- 生息環境に配慮した社会ルールの定着に向けた方策検討

R5.11.20 開催(第7回目)

■地域づくり専門部会

【目的】タンチョウも住めるまちづくりの推進を図るため、タンチョウをシンボルとした農産業・観光施策を展開する

構成員：町内関係団体 等
事務局：長沼町

【検討事項】

- 地域資源情報のとりまとめ及び共有
- 各産業による地域資源の活用
- 住民参加の促進
- 環境教育の促進
- 観光交流の促進

R6.1.15 開催(第8回目)

「第9回タンチョウも住めるまちづくり検討協議会」

WEB 傍聴・取材申込書

<入力事項>

氏名		
所属(会社名)		報道関係は○印
電話番号		
メールアドレス		

<送信先>

札幌開発建設部河川計画課

メールアドレス:hkd-sp-r5-ishikarigawa.nw@gxb.mlit.go.jp

<注意事項>

- 報道関係の方に限り、会場にて傍聴が可能です。ただし、テレビカメラ等による撮影は議事に入る前の冒頭のみに限らせていただきます。なお、関係者への取材は会議終了後をお願いいたします。
- 一般の方は会場の都合により、WEB傍聴のみとさせていただきます。
- 令和6年2月5日(月)17時までに、メールにて本申込書を送付ください。WEB傍聴希望者には別途リンクを送付いたします。
- 受付完了メール及びURLのご連絡は『~@mlit.go.jp』のドメインよりお送りいたします。メールが受け取れるよう、あらかじめ受信設定をご確認ください。

※ご提供いただいた個人情報は当日の参加確認に使用させていただき、他の目的には使用いたしません。

- 申し込み受領後確認メールを送付させていただきます。確認メールが届かない場合は、札幌開発建設部河川計画課 伊藤までお問い合わせください。(電話:011-611-0329)

第9回 タンチョウも住めるまちづくり検討協議会

委員名簿

氏名	所属等	備考
赤坂 猛	一般社団法人エゾシカ協会 理事	
加藤 幸一	舞鶴遊水地にタンチョウを呼び戻す会 会長	
小本 幸治	北海道 空知総合振興局 地域創生部長	
齋藤 良彦	長沼町長	
柴田 佳夫	ながぬま農業協同組合 代表理事組合長	
瀬川 明廣	マオイネットワーク広場	
高田 賢一	長沼町商工会 副会長	
秩父 宏太郎	千歳川河川事務所 所長	
中村 太士	北海道大学大学院農学研究院 教授	座長
西野 雄一	環境省北海道地方環境事務所野生生物課長	
正富 宏之	専修大学北海道短期大学 名誉教授	
峰 隆典	北海道開発局 札幌開発建設部 次長	
森下 伸	長沼町観光協会 会長	

※敬称略、50音順